

第5章 インターフェースの設定

5.1 インターフェース設定メニュー

この章では、パラレル、ネットワークおよびUSBの各インターフェースの設定を変更する方法を示します。

変更できる項目は以下の通りです。

- I/F選択

HOSTとのインターフェースを選択します。

1. ジドウセンタク パラレル、ネットワーク、USBの各インターフェースのうち、最初に印刷データを受信したインターフェースを有効にします。
他のインターフェースは無効になります。
印字が終了後、「I/F切り替え時間」で設定された時間が経過すると全てのインターフェースが受信可能になります。
どのインターフェースが有効になった場合でも、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。
2. パラレル パラレル・インターフェースからのデータのみを受信できません。
3. USB USBインターフェースからのデータのみを受信できます。
4. ネットワーク ネットワーク・インターフェースからのデータのみを受信できます。

- I/F切り替え時間

「I/F選択」を「ジドウセンタク」に設定した時に、占有されたインターフェースが開放されるまでの時間を設定します。

切り替え時間は全ての印字が終了してから開始します。印刷不可の場合は時間は停止しています。


- パラレル設定

パラレル・インターフェースのモードを選択します。

1. スタンダード (ECP) IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースでECPモードまでをサポートしています。
2. スタンダード (ニブル) IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースで、ニブルモードまでをサポートしています。
3. USPC 単方向パラレル・インターフェースです。従来の5579シリーズ (5579-L02) における「スタンダード」と同じになります。
4. コンバージド PC3270、PC5250等のオンライン・アプリケーションを使用する時、5400エミュレーターを使用する時に選択してください。

- ネットワーク設定

ネットワーク・インターフェースの設定とネットワーク設定値の詳細印刷を行います。

 以下の項目に関しては、『InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 ネットワーク設定ガイド』を参照。

1. NW詳細印刷
2. DHCP設定
3. IP アドレス
4. サブネット マスク
5. ゲートウェイ アドレス
6. エラー表示
7. NW モニタ

インターフェース設定項目

メニュー項目	選択項目*	解説
I/F センタク	ジドウセンタク パラレル USB ネットワーク	データを受信するインターフェースを選択します。 ジドウセンタク：プリンターの電源投入後、最初にデータを受信したインターフェースを有効にします。パラレル・インターフェースが有効になった場合も、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。 パラレル：パラレル・インターフェースを有効にします。 USB：USBインターフェースを有効にします。 ネットワーク：ネットワーク・インターフェースを有効にします。
I/F キリカエジカン	5 sec ~ 255 sec の範囲で1 sec単位で設定 (初期設定値：30 sec)	I/F選択が「自動選択」の場合に、インターフェース切り替え時間を設定します。
パラレル セッテイ	スタンダード(ECP) スタンダード(ニブル) USPC コンバージド	スタンダード(ECP)：IEEE1284 準拠双方向パラレル・インターフェースで、ECPモードまでをサポートします。 スタンダード(ニブル)：IEEE1284 準拠双方向パラレル・インターフェースのニブルモードまでをサポートします。 USPC：単方向パラレル・インターフェースです。 コンバージド：IBM PS/55、5550で使用するためのモードで、PC3270、PC5250等のオンライン・アプリケーションを使用するとき選択します。
ネットワーク セッテイ	—	詳細に関しては、『InfoPrint 5577/InfoPrint 5579 ネットワーク設定ガイド』を参照してください。
シヨキカ	トリヤメ ジッコウ	インターフェースの設定を工場出荷時の値に戻します。

* 網かけされている項目が出荷時の初期設定値です。

5.2 インターフェイス設定値の変更方法

- 1 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、下段選択スイッチを押して「ゲダン キノウ」と表示していることを確認します。



- 2 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5 インターフェイス セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 3** インターフェース設定項目 (5-3ページ) を参照しながら、次項目あるいは前項目スイッチを押して、変更するモードを選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押し、インターフェース設定項目を参照しながら項目を選択し、設定スイッチを押します。
初期設定を記憶します。



- 5** 設定値を印刷するとき、次項目あるいは前項目スイッチを押して、「IF:セッテイチ インサツ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 用紙をセットし、印刷スイッチを押します。



I/F設定値を印刷します。印刷形式は次の通りです。

印刷したデータは記録として日付を記入して、本書と共に保管してください。

* I / F 設定値 *	
[共通項目]	
I / F 選択	自動選択
I / F 切り替え時間	30秒
[パラレル設定]	
パラレル設定	スタンダード (ECP)
[ネットワーク設定]	
D H C P 設定	無効
I P アドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
エラー表示	無効
N W モニタ	無効

7

印刷スイッチを押します。

初期診断テストを実行し、初期設定モードから抜けます。

設定した初期設定値は、電源を切っても消えません。



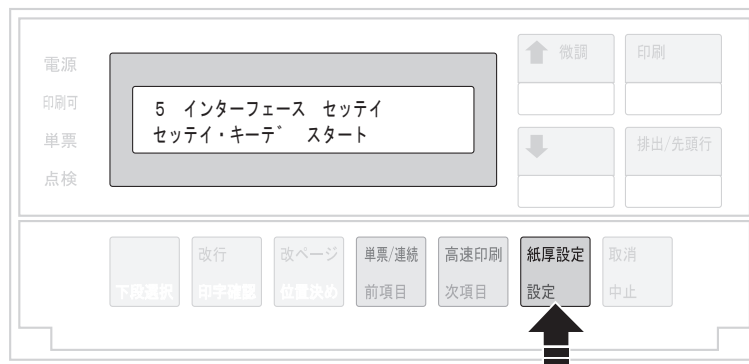
以上で、初期設定値の変更は終了です。
操作パネル・カバーを閉じてください。

5.3 インターフェイス設定値の初期化

- 1 印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）で、操作パネル・カバーを開け、下段選択スイッチを押して「ゲダン キノウ」を選択します。



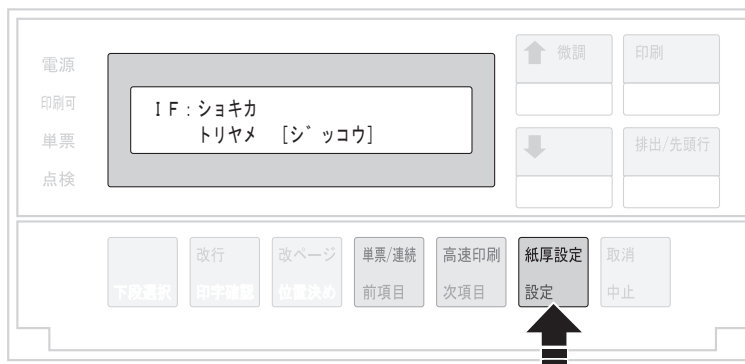
- 2 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「5 インターフェイス セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 3 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF : ショキカ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ジッコウ」を選択（初期化を中止する場合は「トリヤメ」を選択）し、設定スイッチを押します。



初期化が開始されます。



- 5** 「IF: ショキカ」の画面を終了するには、印刷スイッチを押します。
初期診断テストが実行されます。



この初期化はインターフェース設定値にのみ適用されます。

